

看護教育学	4 年・後期	1 単位 15 時間	教授 高橋 ゆかり
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34121134

1. 授業のねらい・概要

学生は、看護教育学の特徴および歴史、課題を理解し、看護者としてのキャリア形成に結びつくための基本知識と自己の方向性を探求する。

2. 学修の到達目標

1. 日本の看護教育の特徴および課題について理解できる。(D-2)
2. 日本における看護教育の変遷と概要について理解できる。(D-2)
3. 看護の継続教育に関する理論を知り、意義をについて理解できる。(D-5)
4. 効果的な卒後教育を検討することができる。(D-5)

3. 授業の進め方

講義では、看護教育に関する変遷や看護継続教育の理論などを学習する。また、グループワークを通して、看護学教育の課題や卒業後の自己のキャリア形成をどのように進めていくのかなどについて自分の考えを探求する。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	看護教育学の概要と理念	講義	予習：事前に配布した資料を読み、解らないことを調べる 復習：授業資料を読み、看護教育学の概要と理念についてまとめる	高橋 ゆかり
2	看護教育の歴史的変遷	講義	予習：テキスト第4章 A, B を読む 復習：授業資料を読み、看護教育の歴史についてまとめる	高橋
3	看護教育学の目的、制度	講義	予習：事前に配布した資料を読み、解らないことを調べる 復習：授業資料を読み、看護教育学の目的と制度についてまとめる	高橋
4	継続教育の今日的課題	講義	予習：テキスト第4章 C を読む 復習：授業資料を読み、継続教育に関する理論についてまとめる	高橋
5	グループワーク	演習	予習：看護職のキャリア形成の制度、事例について調べる。 復習：グループ発表の資料つくりのためまとめる	高橋
6	グループワーク	演習	予習：調べた看護職のキャリア形成の事例について、自分の意見をまとめる 復習：看護職のキャリア形成についてグループの意見をまとめ発表資料を作る	高橋
7	発表	演習	予習：各グループの発表資料を読む 復習：グループ発表のまとめレポートを	高橋

			記載する	
8	看護教育の課題と卒後のキャリア形成	講義	予習：テキスト第4章Dを読む 復習：自分の大学卒業後のキャリア形成について考えをまとめる。	高橋

5. 成績評価の方法・基準

グループワークへの参加度 50%，課題レポート等 50% により総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：茂野かおる他著（1 年次で使用したもの）：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学〔1〕
看護学概論，医学書院。
必要時，適宜プリント等の資料を配布する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

看護教育や自己キャリア形成に関する資料検索やグループワークするための資料を熟読しておくこと。
他の学生の資料は次回のグループワークまで読んでおくこと。

8. 受講上の留意事項

本科目は，将来の看護職としての自分のキャリア形成に結びつくと考えられるので，自分の考えを発言するなど積極的に参加すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業後のリアクションペーパーの質問，感想に対してコメントする。
グループワーク発表に対する評価を行う。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目であり修得できない場合には直接，進級不可にはならないが，必修単位と選択単位を合計して，卒業要件単位数を満たさなければならない。

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

医療機関における看護師としての実務経験を活かして，講義を行う。